

会 議 録

会 議 の 名 称	熊谷市都市計画マスタープラン・立地適正化計画 【全体】市民説明会
開 催 日 時	令和3年12月5日(日) 開会時刻 午後2時00分 閉会時刻 午後3時40分
開 催 場 所	大里コミュニティセンター 東棟ホール
出 席 者	【事務局】熊谷市都市整備部都市計画課 【市民】6名
会 議 の 議 題	議題1 熊谷市都市計画マスタープラン(案) 議題2 熊谷市立地適正化計画(案)

発言者	発言の要旨
市民	<p>質疑応答</p> <p>日本は 2030 年までに CO2 排出量を半分以上にすることが今年の 9 月に菅内閣で決まりました。このような基本計画がある中で、総合振興計画でどのような考えなのか、そしてマスタープランへどのように反映するのかお聞きしたいです。また、デジタルトランスフォーメーションをどのように進めるのかについてもお聞きしたいです。</p> <p>具体的に言うと、別府地区の焼却施設が建て替える時期に来ると思いますが、排出ガスをゼロにするためには建て替えができなくなると思います。このような基本的な事柄をマスタープランに入れないと計画をつくった意味がなくなってしまう。コロナの問題も含めて、市としてどのように対応するのか方針を示すのがマスタープランです。</p>
事務局	<p>低炭素の取組は、分野別方針の「水と緑」の項目に暑さ対策・環境負荷の低減の方針があり、再生可能エネルギーや未利用エネルギーの利活用の促進、ライフスタイルを低炭素な形にするための普及啓発策の推進などを定めています。デジタル化は、産業・活力の中にスマートシティの実現に向けたまちづくりにおける新技術やデータ活用の促進や、新産業の創出などを定めています。</p>
市民	<p>具体的なスマートシティの内容はマスタープランのどこにあり、他の市との違いは何なのかお聞きしたいです。</p> <p>5～6年前の総合振興計画をもとにつくることは、順番が逆のように思います。市長も変わったため、そのような新しい考え方でマスタープランを練り直す考え方も持ってほしいです。</p> <p>計画に熊谷市らしさがないので、SDGs や情報化社会に対応したまちづくりなど、全国をリードするような計画をつくってほしいです。</p>
市民	<p>2018年に策定した総合振興計画から進展していないように感じます。実施したワークショップ等の意見がどのように反映されているのか、また、妻沼地域の3つの小学校を統廃合した後の跡地利用について方針を示しているのかをお聞きしたいです。</p> <p>また、まちづくりの目標に教育の分野が含まれていません。まずは人づくりが重要であり、都市計画の中にどのように反映されているのかお聞きしたいです。</p> <p>そして、大里地域だけ生活拠点で、都市機能誘導区域の設定がないのはなぜか</p>

発言者	発言の要旨
事務局	<p>お聞きしたいです。</p> <p>市民意見については、例えば、安心して子育てができる環境が必要という意見があったため、住環境の方針に子育て・教育環境の整備を位置付けています。また、歩道が狭い・無いという意見があったため、交通の方針に安全で快適な歩行環境の確保を位置付けています。</p> <p>廃校後の跡地利用は、今後地元住民の皆様と話し合いながら決めていく必要があります。今回エリア・コミュニティ拠点に位置付けた箇所は、今後地域会館が整備される予定であり、地元からまちづくりの案を出していただき、田園地区まちづくり条例に基づく区域設定が可能な場合は、都市計画法第34条第11号区域に設定する可能性のある場所になります。このような方向性で跡地利用を考えていく方針になっています。</p> <p>教育分野は、先ほどご説明したとおり、住環境の方針に子育て・教育環境の整備を位置付けています。</p> <p>大里地域の考え方は、生活の中心として生活拠点を設定していますが、一般的に市街化を抑制する市街化調整区域になっているため、店舗が新たに立地する可能性は低いと考えられます。ただし、行政センターやあすねっとなどの建物は耐用年数が残っているため、その間は地域に必要な行政機能を残す考え方になっています。</p>
市民	コンパクトシティとの整合性はどのようにとる考え方ですか。
事務局	コンパクトシティは短いスパンで実現していくものではないと考えています。
市民	<p>熊谷市の小中学生は全国学力・学習状況調査において限りなく学力日本一に近い結果を誇っていると聞いていますが、これまでの努力と今の実態があるからだと思います。密度が濃ければコンパクトにしても良いと思いますが、学校を減らし範囲だけ狭くなるのであれば疑問に思います。</p> <p>学校の廃校がまだ議会で決まっていない中で、それが計画に含まれて議会に出て行ってしまふことが市民として心配です。</p>
市民	<p>旧市町のマスタープランの検証はしないのか、また、今回のマスタープランの目標に数値目標がないが、検証を行わないのかお聞きしたいです。</p> <p>ワークショップに参加しましたが、南部地域だけ太陽光発電に対して意見があり、それを踏まえて南部地域の地域別構想に景観計画や景観条例の適切な運用</p>

発言者	発言の要旨
事務局	<p>が位置付けられているのだと思いますが、間違いはないですか。</p> <p>大里地域については、初めて見た際に、市は船木台地区の居住誘導区域に住んでもらおうとしているという印象を受けましたが、市街化調整区域が多いため曖昧な表現になっているのだと思います。このような理解で良いのか確認したいです。</p> <p>都市計画マスタープランはまちづくりの「方針」であるため目標値は設定していません。立地適正化計画では目標値を定めています。前計画の検証については施策ごとの検証を行っています。</p> <p>太陽光発電に関しては、南部地域の地域別構想に樹林地の保全のために太陽光発電施設等の設置に関するガイドラインの適切な運用等を位置付けています。立地適正化計画の居住誘導区域・都市機能誘導区域は、市街化区域が対象になるため、市街化調整区域の多い大里地域は船木台地区だけが居住誘導区域になっています。</p>
市民	<p>太陽光発電については、先ほどのような方針を本気で入れるのですか。日本の太陽光発電で一番問題なのは、立地場所がないことです。熊谷市ほど平地が多い場所はなく、個別の問題になると反対する人が多いですが、市が説得するようにならなければならないと思います。</p>
市民	<p>南部開発の話があった当時に太陽光発電の問題が出ていました。森林を切り開くことで自然破壊につながってしまう等の懸念がありました。先ほどの意見のとおり、平地が多いので休耕地を活用するなどの方法があると思いますが、自然破壊が進まないようにするための方針だと理解しました。</p> <p>コンパクトシティは、居住しづらい地域をつくってしまう可能性があるものの、設備等の面で市が維持できなくなる可能性も背景にあると認識しています。ただし、それは非常に長期間で少しずつ変わっていくべきものだと思います。</p> <p>検証については、総合振興計画の5年ごとの検証の中でもチェックが進められており、都市計画マスタープランについてもそれなりに検証されていると聞いています。ただし、新市長になり、新たな総合振興計画がつくられると思うため、その中で様々な課題が盛り込まれていくことを期待しています。</p>
市民	<p>小学校区単位でPTA役員等を集めて説明会を実施するなど、なぜ20～40歳代の意見を多く聞くような方法にしないのでしょうか。未来に向けた計画であれ</p>

発言者	発言の要旨
事務局	<p>ば、未来の人が考えた方が良くと思います。</p> <p>都市計画マスタープランを策定していることを周知するため、小中学生を対象とした絵画コンクールを実施しており、「こんなまちになったらいいな わたしが住みたい未来の熊谷」をテーマにコメントもつけていただきました。</p>

－以上－